

科目名	哲学特講			担当教員	安部 日珠沙	
単位	2単位	講義区分			ナンバリング	ED3SPE403
期待される学修成果	教科教育 自己形成					
アクティブラーニングの要素	ディスカッション、ディベート					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	(1) テキストの読解、解釈、要約を正確に行い、それをもとに資料を作成し発表することができるようになる。 (2) テキストの内容に基づいて自己の意見を形成し、自身の言葉で適切に表現したり説明したりすることができるようになる。 (3) ディスカッション等を通じて、物事を多面的・多角的に分析したり、批判的に検討したりする哲学的探究力を身に付ける。					
授業の概要	本授業では、哲学の文献の輪読と解釈とを通じて、哲学的な視点から物事を批判的に思考し、論理的に考察できるようになることと、ディスカッション等を通じて、哲学的な問いを発しつつそれに答えられるようにすることを目指す。また、授業は教員・学生の別を問わず双方向的に進めていくことを基本とするため、受講者には積極的・主体的な参加態度が求められる。					

授業計画	
第1回	ガイダンス：本授業の進め方の説明・テキストの選定
第2回	テキストに関する概説・今後のスケジュールの確認
第3回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（1）
第4回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（2）
第5回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（3）
第6回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（4）
第7回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（5）
第8回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（6）
第9回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（7）
第10回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（8）
第11回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（9）
第12回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（10）
第13回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（11）
第14回	発表（テキストの読解・解説・課題）・ディスカッション（12）
第15回	まとめ：テキストの趣旨の再確認・全体の振り返り

事前学修	2時間	他の文献やインターネット上の資料等も用いながら、テキストの該当箇所の精読・内容理解を図るとともに、自己の感想、疑問点、ディスカッション等で取り上げたい事項等を明確にしておくこと。また、発表者は、自身の担当箇所に係る発表用資料を作成し、教員と受講者数分を印刷して用意した上で、授業開始時に配布すること。
事後学修	2時間	各回の発表用資料を踏まえ、発表、ディスカッション、質疑応答等の内容を振り返り、新たに得られた知識や見解をもとにテキストの内容についての理解の深化を図る。その上で、テキストの内容に関する自分の意見や考えをより洗練させていく。
フィードバックの方法	提示された疑問点や論点等については授業内で都度応答します。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	0%	実施しない。
上記以外の試験・平常点評価	100%	追記補足事項に記入。

補足事項	発表資料（45%）、発言および他者の意見への傾聴などディスカッション・質疑応答への積極性（40%）、授業への参加態度等（15%）。
------	---

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
なし	なし	なし	なし	なし
参考資料	必要に応じて適宜授業内で紹介する。			